



当面の検討の進め方(案)

令和6年2月6日
総合通信基盤局

ICTサービスの利用環境を巡る課題と検討事項案

①不適正利用

WGを設置して検討

- **特殊詐欺**
 - 特殊詐欺被害が引き続き深刻な状況。「足のつかない電話」の発生抑止のため、**本人確認書類の偽変造への対応など、本人確認の実効性の向上※**に関して取り組むべき事項はあるか。 ※非対面契約でのマイナンバーカードの公的個人認証の活用等
 - 特殊詐欺に悪用された電話番号の利用停止スキームが効果をあげていることから、本スキームの適用事業者の拡大※に向けて取り組むべき事項はあるか。
※業界団体に加盟していない事業者等
- **スミッシング（SMS（ショートメッセージ）を利用したフィッシング詐欺）**
 - スミッシングの被害が拡大する中、スミッシングメッセージの**発信元※**への警告など、**実効性ある対応策はあるか。** ※マルウェアに感染したスマートフォンの利用者など

②利用者情報の保護

WGを設置して検討

- **スマートフォン利用者情報保護取扱指針（SPI）**
 - スマートフォンのアプリにおいては、**プライバシー保護等**の観点から、アプリ開発者等が取り組むべき事項として、**SPIを策定しているところ、利用者情報の取扱いに関する規律の法制化**（利用者情報規律、外部送信規律）、**情報収集モジュールを巡る情勢変化**（IDFAの利用のオプトイン化、Googlechrome上のサードパーティクッキーの廃止等）等を踏まえ、**見直すべき事項はあるか。**
- **利用者情報の取扱いに係るモニタリング等**
 - **個人情報保護G L等に基づくモニタリングにおける提言**（非ログイン利用者の保護のあり方、第三者からの情報取得に係る利用者保護のあり方）、利用者情報の取扱いに係る**委託先管理のあり方**について、**対応すべき事項はあるか。**

③誹謗中傷等

- **誹謗中傷に係る総合的な対策集（政策パッケージ）の集成から3年以上経過。**
アップデートすべき事項はあるか。

今後のスケジュール（案）

